

OSS/FLOSSと社会

大阪市立大学
創造都市研究科/学術情報総合センター

中野秀男 [検索]

今日の話

- OSS/FLOSSは何が問題なの？
- SSでの議論
- KOFをやってみて
- OSC
- IPA
- OSS/FLOSSと社会

OSS/FLOSSは何が問題

■ 定義問題

- WindowsのScript, Mac/iPhone programming

- AndroidスマートフォンのJava programming

■ コミュニティ

- 皆で作る物は良いものか？

■ ビジネス/プロフィットモデル

- 運用で

SSでのOSS/FLOSSの議論

- SS2006: 熊本(セキュリティ、ネット、OSS)
- SS2007: 新潟(FLOSS)ひろのぶ氏のまとめ
- SS2008: 高松(FLOSS)
- SS2009: 札幌(FLOSS)
- SS2010: 横浜

ソフトウェアシンポジウム 2006 in 熊本

ワークショップ^o討論成果発表
FLOSS, ネットワーク, セキュリティ
グループ^oE: 中野秀男

2006.7.21(Fr)

SS2006 ワークショップ

- Group A: プロセス, メトリクス, マネジメント, オフショア開発
- Group B: 要求仕様, テスティング, メンテナンス
- Group C: 形式手法&仕様記述手法
- Group D: 教育
- Group E: **FLOSS, セキュリティ, ネットワーク**
- Group F: 設計, モデリング, ツール/開発環境, プログラミング
- Group G: 組込み
- Group H: 要求工学

SS2006Group Eメンバ紹介と構成

- 座長 : 中野
- メンバ(PC): 鈴木裕信、藤枝、河北、中嶋
- メンバ : 小松、藤田、早坂、橋浦、吉田、佐藤、宮崎
- 12名
- ネットワーク: 中嶋、小松
- FLOSSの: 河北、吉田、橋浦、早坂、藤枝、藤田
- セキュリティ: 佐藤、宮崎、鈴木
- 夕食＋懇親

Group E 討論まとめ

- ネットワークトラフィックのモデル化
- 時刻サーバ
- FLOSS
 - 情報共有の大事さ: Wikiの利用など
 - FLOSSは作品か、製品か
 - 両方の良さを活かす段階に入ったのでは
- ソフトウェア流通の脆弱性

SS2008/FLOSSの議論(1)

- コアメンバー/ヘビーユーザと一般人の狭間
- FLOSSを広めないと技術力で世界に負ける
- FLOSSを広めるための戦略と戦術
 - カリスマの育成
 - 外国で有名になって帰ってくる
 - 外圧
 - FLOSS講義を作って大学に押し売り

SS2008(2)

- コアメンバーは何人必要
 - IT技術者は100万人
- メンバー
 - まつもと、鶉飼、かずひこ、ひろのぶ
 - 深瀬さん、中野など

SS2008 自己紹介とテーマ出し(1)

- 中野秀男(大阪市大):まとめ役
- 鈴木ひろのぶ(鈴木裕信事務所)
 - FLOSSの脆弱性
- 橋本明彦(みずほ情報総研)
 - 地方でFLOSSでやって生活できるのか
- 石井達夫(SRA OSS)
 - PostgreSQLの開発:共同作業の継続性
- g新部 裕(産業技術総合研究所/FSIJ)
 - 講演「自由ソフトウェア闘士の逡巡」の受けたところ
- 三浦広志(NTTデータ)
 - 講演「OSSで高度IT技術者のスペシャリストへ」のまとめ

SS2008 自己紹介とテーマ出し(2)

- 野村行憲 (アイシーエス)
 - CocoaとiPhone
 - OpenOffice.org問題
- 小松久美子 (大阪市大)
 - 時刻同期用回路のオープン等
- 風穴 江 (ジャーナリスト)
 - ソフトウェアの自由

議論したテーマ

- FLOSSとコミュニティ
- FLOSSの脆弱性
 - JVN, Distribution Team, コミュニティ
- 大きなソースコードへのアプローチ
 - ドキュメントを読む。アルゴリズムの理解
- 開発者養成: 何人必要 (ドメインごと)
 - IT技術者は100万人 (SS2008での議論)

議論したテーマ(続)

- AppleはFLOSSではない
- ビジネスの世界とFLOSS
- 認定,LPI: FLOSS的な認定でどうですか
- 勉強会 所謂勉強会、先端の話

KOFの始まり

- 2002年春から夏にかけて
- 秋葉原のオープンソース祭りの大阪版をやろう
- 関西オープンソース・F *
- いろいろあって関西オープンフォーラム
 - 関西オープンソース
 - コミュニティ大決戦の2つで構成
- 併設もやった(Linux, BSD, Debian)
- コミュニティなのでMAC やWindows 系も

KOFの始まり(続)

- 関西でオープンソースイベント考えていた人が何人かいた
- 問題は会場とお金
- 人はなんとかなる
 - 多くのコンピュータ系のコミュニティがある
- **2002年8月3日(土)のミーティングと2次会で決行を決める**
 - 会場:産業創造館(大阪市の協力)
 - お金:WINCの埋蔵金を活用

KOF2002

- **ML とミーティング**
- **異なる意見がML に、ML が公開**
- **Closed ML に変更**
- **大学側コアが強力（齋藤、安田、中野）**
- **事務方をグッデイが**
- **なんとか2002年12月6-7日に**
- **名称問題はずっと引きずる**
 - **現在の形でとりあえず落ち着いたか**

KOF2002開催

- **KOF2002 の構成**

- 出展(企業とコミュニティ)
- セミナーと**BOF**
- ステージ
- 大事な懇親会

- **プロフィットモデル**

- 積み立ての**50**万円はなるべく取り崩さない

- **産業創造館にはめずらしいにぎわい**

KOFのプロフィットモデル

- **プロフィットモデル**
 - 積み立ての**50**万円はなるべく取り崩さない
 - 収入は企業出展と有料セミナー
 - 参加費はとらない
 - 懇親会は基本的には別立て
- **イメディアオが主催の1つで会場費は無料**
 - **iMedio**（大阪市の財団の下部団体）
- **毎年とんとん（赤字なし）：人件費と会場費なし**
- **KOF2006 からは（ちょっと）新しいモデルで**

KOF2002-KOF2010

- <http://k-of.jp/2002/> **KOF2002**
- <http://k-of.jp/2003/> **KOF2003**
- <http://k-of.jp/2004/> **KOF2004**
- <http://k-of.jp/2005/> **KOF2005**
- <http://k-of.jp/2006/> **KOF2006**
- <http://k-of.jp/2007/> **KOF2007**
- <http://k-of.jp/2008/> **KOF2008**
- <http://k-of.jp/> **現在のKOF**

KOFをやってみて(途中経過)

- 関西のコミュニティが集まる場になった
- 秋はKOFと認知される
- プロフィットモデルもうまく機能
 - 会場費無料が大きい
 - 人件費なし: ボランティア

会場変更

- **KOF2005** で会場側とトラブル
- 役所相手の難しさ
- 間接的に会場側から拒否のメッセージ
- 初心に戻って会場探しからやりなおし
- 当初OKと言われていたイメディオと交渉
- イメディオのあるATC と友好関係を
- 大阪市ベイエリアの活性化

KOF2006

- **会場：イメディオ＋ATC（展示会場と広場）**
- **会場が決まれば、あとは例年のやりかたで**
- **「こぢんまり」から「目一杯」へ**
- **展示＋ユーザ企画＋ステージ**
- **有料企業展示はないが寄付金**
- **SEA やJUS が賛助金的援助**
- **今回は広場の有効利用が新企画**
 - **大型プロジェクターを借りて窓に投影**
 - **ネットワークが遠慮無く使える**

KOF

- **会場: ATC と産業創造館**
- **人的パワーは問題ないでしょう**
- **ATC はコミュニティ、産創館はビジネス**
- **大阪/ 関西をIT で元気に**
- **レールは引いたので、動いて行くでしょう**

懇親会

- 18時会場
- 18時半乾杯
- 今年もビールの寄付
 - (株)びぎねっと 宮原 徹
 - ケストリッツアーシュヴァルツ生樽 30L
 - レフ ブロンド 生樽 30L
- 2009年度は大関も協賛

目玉

- 楽天の講演会
- GISの特別企画(英語かな)
- 会場見学ツアー
- いつものように動画配信
 - 今年はYouTube的なアプローチも
- 今年もCafe Pier6の窓に投射
- 懇親会がにぎやかに

KOFの参加者

- 今まで
 - オープンソース系の開発者
 - オープンソース系のヘビーユーザ
- コミュニティ
- ちょっとビジネスも
 - 構築・運用できる会社がいくつも関西に
- これから
 - ライトユーザ, クリエータ, 中高生

OSC(1)

- OSC(Open Source Conference)
- 日本各地で
 - 札幌、仙台、東京(春秋)、名古屋、京都
 - 神戸、福岡、大分、沖縄
- KOFではボランティアと複数のリーダー
- でも金銭問題も含めて事務方はしんどい
- でも場所は提供できる

OSC(2)

- ビギネットさんが事務方
 - KOFとProfitモデルが違う
- 会場提供とボランティア
- 札幌のLOCALがNPOに
- ちょっとマンネリかな
- 政府や自治体への呼びかけ

1 ユーザとして

- WordPressとOpenPNEをインストールして
 - 自宅とSEAのドメイン
- オープンソースの進化
 - 昔ならソースをいじって「make world」
 - MySQL、PHPの上で動作
 - 管理画面、configuration、Package、PHPソース

OSS/FLOSSと社会

- 適当なバランスとビジネスの世界
 - Microsoft : Apple : OSS/FLOSS : Google?
 - 情報システム、クライアント、組み込み
- コアメンバー、濃いユーザ、ユーザ
- 残す問題点
 - 脆弱性、メンテナンス
 - ビジネスモデル